

来世は他人がいいの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	来世は他人がいいの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	来世は他人がいいを読んだことのある10代～60代の男女10名
調査期間	2024年10月14日～2024年10月15日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 来世は他人がいいの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	2名 (20%)
40代女性	4名 (40%)
60代女性	1名 (10%)
20代男性	1名 (10%)
30代男性	2名 (20%)

Q2: 来世は他人がいいの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

過激描写が多いですが、テンポがよくとても面白いです。主人公の吉乃の描き方がカッコよすぎて、目が離せません。吉乃の行動が肝が座りすぎて見ていて痛快でもあります。吉乃を取り巻く環境や、周りの人間も面白すぎる。早く続きが読みたいくらいハラハラしてしまう展開が多いので、いろんな人に布教したいほどハマっている漫画です。

初めは独特で個性的な絵柄に面食らうかもしれませんが、是非食わず嫌いせずに読んで欲しい良作です！

読み進めれば読み進めるほどこの力強い絵が作品にマッチしているように感じられ、気づいた時にはこの作品の虜になっていました。

とにかく吉乃がカッコよくて爽快感があります。

序盤こそ中々の胸糞展開が続きますが、だからこそ後半のあの爆発的なカタルシスなのかなと思いました。

非常にオススメです！

画があまり好みではなかったけれど、読みだしたら一気に読んでしまいました。

主人公吉乃が女の子として可愛いし、霧島との掛け合いも絶妙！

二人の環境が特別でも、笑いが満載なところがお気に入りです。

漫画なのに連ドラを見ている感覚になれます

サブタイトルもいいので、何？と引き込まれるところ、読み終わった後サブタイトルに

あ～そういうことね！って思えるところも面白いです

同作者の別作品「春の呪い」を見た時から、特別なのに平凡という一般人な自分に通じるものとそれを踏み越えた先の異質さが紡ぐキャラクターの心理描写の巧みにハマって応援しています。

「来世は他人がいい」も、極道の家系に連なる主人公やヒーローがその立ち位置の「非凡」を知っているからこそ一般人の「平凡」を軸に振る舞う様が、思いがけない時に飛び出す異質さにグッと心惹かれます。

ヤクザものに分類される暴力的な要素やしきたりなどはレトロな極道映画を思わせる反面、通信機器や犯罪の現場は今時代のものであるリアルタイム感もあって独特の読み心地も癖になる。

緊張感あるトラブルが多いからこそ、特別な考え方を持つヒーローが主人公ヒロインに向ける執着を超えた気持ちと、平凡を知るからこそその完璧男性な振る舞いに(当事者ではないから)「愛される吉乃が羨ましい」と感じてしまうことも。

このマンガの見どころは、極道の世界なのにラブコメ要素が入っているという、フィクションだからこそ楽しめる世界観が広がっているところです。ヒロインである吉乃は肝が座っていて、おかしいことに対してはズバズバ指摘するのが見てて気持ち良かったです。極道の世界なのでいつ襲われるのかわからない緊張感もあり、それが恋愛のドキドキ感と上手く合わさっていました。

「来世は他人がいい」は今現在放送しているアニメを見始めてから、気になって漫画も読み始めました。

私が抱いていた極道恋愛とは少し違い、婚約者という形でありながらも歪な関係を持った男女の物語です。

恋愛だけではない、極道の世界のリアルさも感じられる個人的にはおすすめしたい作品です。

そして主人公の関西弁が可愛いです。

この話はヤクザの家系を舞台にしているのですが、それぞれのキャラクターにかなり魅力があつてとても面白いです。やっぱり吉乃と霧島のやりとりが独特のシュールさを孕んでいてすごく楽しいですね。個人的にメインキャラである霧島のキャラがすごく好きです。本心を誰にも曝け出していない感じで掴みどころがないので作中彼の言動からは目が離せません。

イラストがきれいで読みやすいです。深山霧島の壊れっぷりなどをはじめとしたキャラのぶっ飛んだ感じと、彼らの掛け合いが面白くて読み進めてしまいます。ヒロインの吉乃の切れたときの行動力の高さも魅力の一つです。誰もが一見人のよさそうな顔をしていて裏で恐ろしいほどダークなことをしている、極道系ラブコメならではの展開が面白かったです。

本当に高校生なんですか。さすがは極道。ぶっ飛んでますね。そんな奴に愛されるのって幸せなのかどうなのか。でもヒロインもまた極道の家のも。ただでは起きないというか強いです。最強なカップル、これからいったいどうなっていくのかと先行きが気になります。来世は他人がって、言っているものの将来的には本物の愛が生まれるのでしょうか。

最初は極道の世界で育った二人のよくある政略結婚的なストーリーかなと思っていたのですが、ここまでヒロインやヒーローの思考や言動がぶっ飛んでいるなんて想定外すぎました。これまで色んなラブストーリーを読んできましたが、キュンキュンする暇もないくらいヒーローに対して疑心暗鬼になってしまうのも初めての経験でした。